



市長定例会見

- 1 第51回三原やっさ祭りの開催
- 2 福祉の質の向上と、人材確保・定着

令和8年8月4日（火曜日）



第51回 三原やっさ祭り

8月7日(金)～8月9日(日)

JR三原駅周辺

三原の夏の風物詩「やっさ祭り」

1日目と2日目のやっさ踊り、3日目には「花火フェスタ」



軽やかな動きがやっさ踊りの特徴



花火フェスタ

やっさ出前講座

1日で踊れるやっさ踊り教室

「生涯学習まちづくり出前講座」

三原やっさ踊り振興協議会の指導員が団体、企業、学校へ出前講座の講師



やっさ教室（地方、踊り）

やっさ踊りの振興・継承のため、毎年「やっさ教室」を開催

★地方（じかた）

唄、三味線、太鼓、笛、かね

6月4日～7月30日

毎週木曜日 18時30分～20時30分



▲三味線の教室

★踊り

初心者・子ども向け、中級者以上向け

7月2日～7月30日

毎週木曜日(全5回)18時～20時



▲やっさ踊りの教室

祭りの始まりを告げる「連れ弾き」



「連れ弾き(つれびき)」

やっさ祭りの初日の早朝、西町から出発した囃子方(はやしかた)が浴衣姿で三味線を弾きながら旧城下町を回り、三原駅北側にある隆景広場の小早川隆景像の前で踊りを披露

模範演技と生演奏

8月7日(金)と8日(土)のやっさ踊りに合わせて
三原やっさ踊り振興協議会が模範演技と生唄、生演奏



親善都市交流

ゆがわらまち

○神奈川県湯河原町と、昭和51年8月7日に親善都市提携を締結

○親善都市提携から20周年となる平成8年度から、子ども達を中心とした交流を実施



○記念の取り組み

▲過去の交流の様子

親善都市提携から**50周年**を記念して

湯河原町からやっさ踊りの大賞・準大賞の受賞チームへ特産品を贈呈

JR三原駅高架下スペースの活用（初の取組）

- ・祭りの案内
- ・ふるさと住民登録PR
- ・武蔵野大学との連携による
学生ボランティア活動拠点



▲JR三原駅のボランティア活動拠点（イメージ）



第51回三原やっさ祭り

第5 1 回三原やっさ祭り



第5 1 回三原やっさ祭り実行委員会

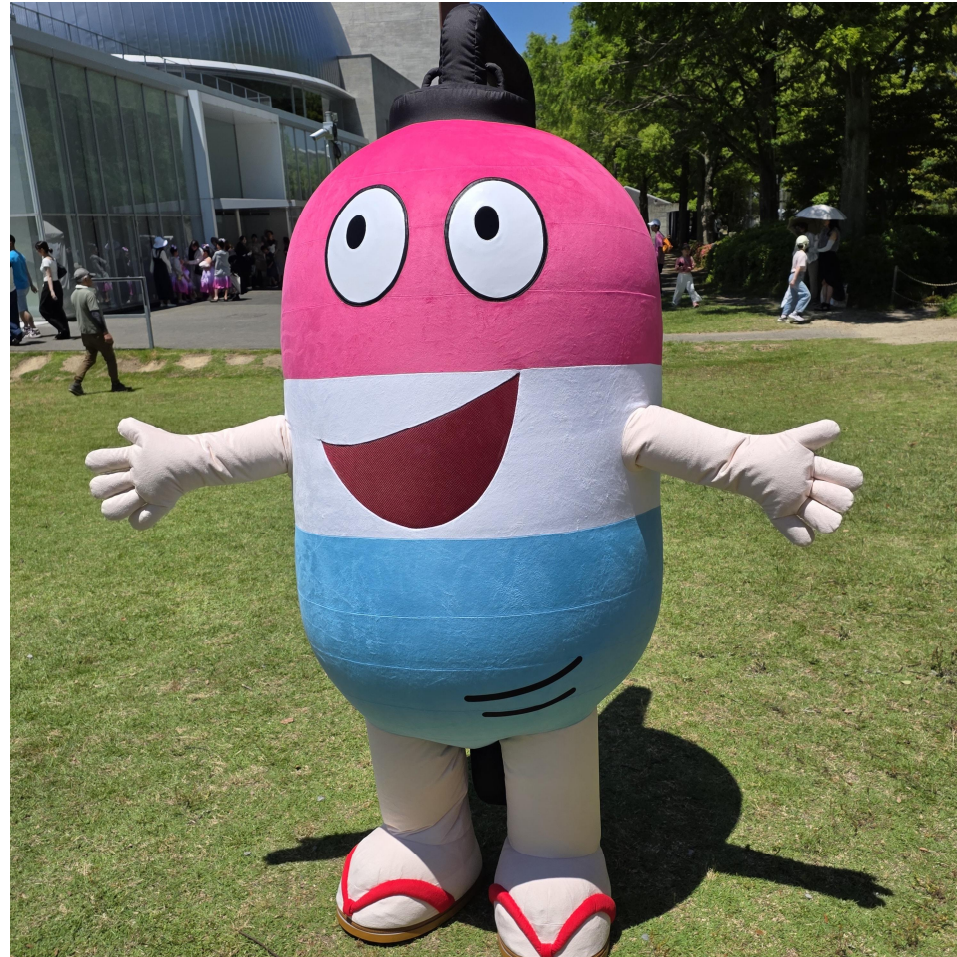
キャンペーンテーマ



響けやっさ！ 三原の鼓動

考案者：三原市立本郷西小学校 6年生
岩崎 啓士さん

三原やっさ祭り公式イメージキャラクター「やっさぼん」



GO!!50!!
三原やっさ祭り

三原やっさ祭りイメージキャラクター やっさぼん

性格
ちょっとやんちゃで
おどろかすことが
好き。

特徴
やっさ祭りが
大好きなお化け。
お祭りの音楽が聞こえて
くると楽しくなって
踊ります。

口癖
ぼんぼーん♪

「やっさぼん」だよ！
よろしく！ぼんぼーん♪
やっさ踊りも好きだけど、
おどろかすことも大好きー！
べろべろべー

やっさぼん ～三原やっさ祭りにあられる、踊るお化け～

昔々、三原の民家の軒先に、ひっそりと吊るされていた一本の提灯がありました。長い年月を経て、やっさ祭りの太鼓の音や踊り子たちの笑顔、子どもたちの賑やかな笑い声を聞き続けていたその提灯には、次第に「心」が宿っていきました。そしてある年のやっさ祭りの夜、提灯は「ぼん」と音を立ててお化けに変身しました。その名も「やっさぼん」！やっさぼんは、祭りが始まると目をキラキラ輝かせ、草履をバタバタ鳴らして踊り出します。ちょっぴりやんちゃな性格で、子どもたちの背後にそっと現れて「わっ！」と驚かせたり、「ぼんぼーん」と言って笑わせたり楽しませることが大好き。

でも、本当の目的はただ一つ。「三原やっさ祭りを、世界一楽しいお祭りにすること！」

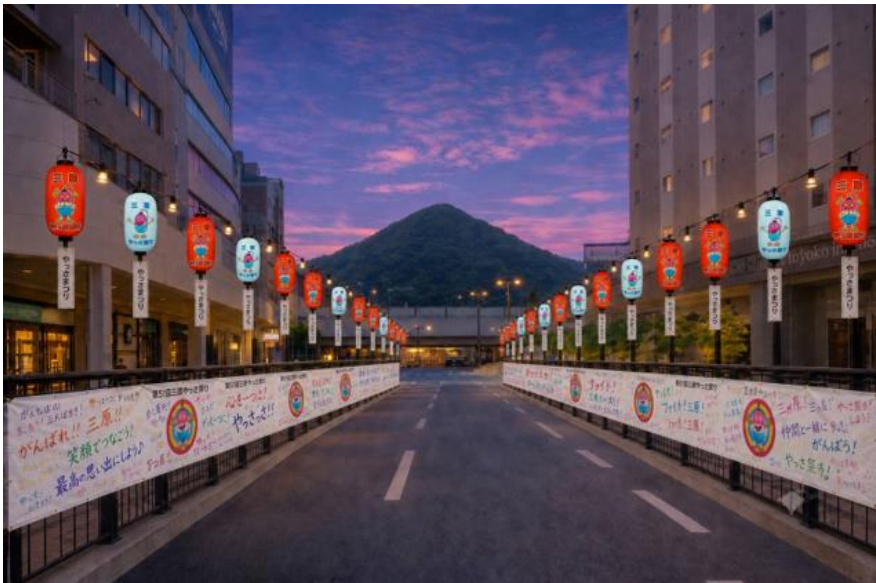
やっさぼんは、お祭りの灯りと笑顔のエネルギーで毎年少しずつ成長しています。祭りが盛り上がりげば盛り上がるほど、体もピカピカに光り、踊りもどんどん上手に！そんなやっさぼんの夢は、「いつか自分もやっさ踊りの列に加わって、人間たちと一緒に踊ること」。

さあ、今年も祭りが近づいてきた。あなたのすぐそばにも、光る提灯がこっそり踊っているかもしれませんよ。

会場図



やっさ踊り



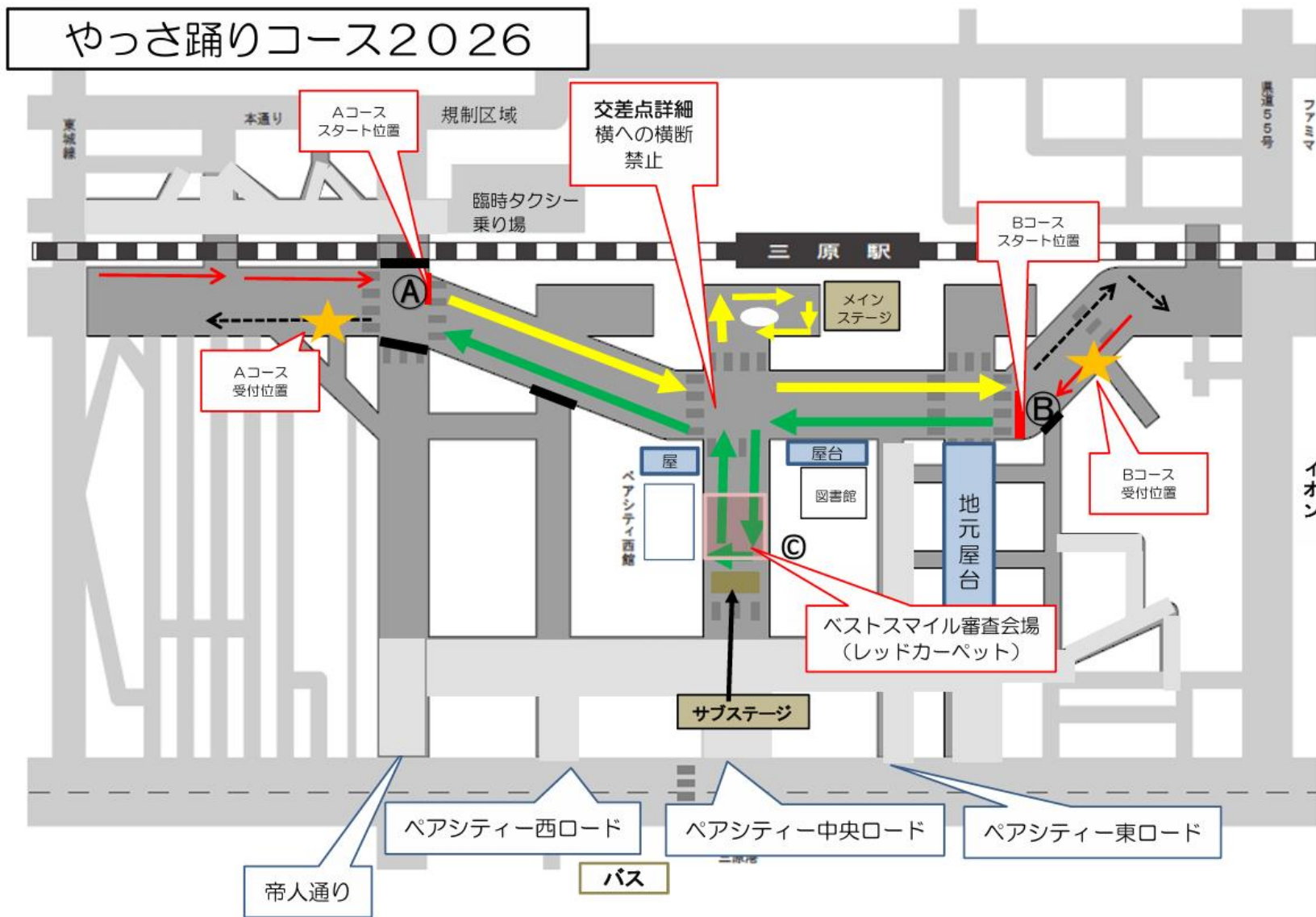
○延べ78チーム・約4,200人が出場
(子ども・金曜日・土曜日合計)
うち新規チーム 6チーム

○やっさぼんロード
・51個のちょうちん
・市内の小中高校からの寄せ書き横断幕

○花車大賞
各チームの個性あふれる花車を審査



踊りコース



8月7日(金)

子どもやささ踊り 18:00～

一般やささ踊り 19:45～

8月8日(土)

一般やささ踊り 18:00～

ステージイベント（7日 金曜日）

7

金

メインステージ

11:00	やっさサポーター主催 #歌王2026
13:00	パブロス [BubRoS.W.A.T] [アイドル]
14:00	マジックショー【古林大輔】
15:00	三原やっさ太鼓
15:30	公開踊り練習
16:00	ふるさと大使 にゃんたぶう
16:30	オープニングセレモニー 開幕宣言 キャンペーンテーマ紹介 三原やっさ祭り公式イメージ キャラクター「やっさぼん」紹介 三原観光親善大使紹介 大賞旗返還式
17:30	三原やっさ節唄入賞者披露
18:00	子どもやっさ踊り 子どもやっさ表彰式
19:45	やっさ踊り 踊り模範演舞（ロータリー内） 金曜表彰式 総踊り

FMみはら公開生放送

（17:00まで）



やっさぼん



ふるさと大使
にゃんたぶう

三原観光親善大使



石原 華奈



久保奈緒子

司会



藤田 弘之



小竹 彩花



室井 萌々

ステージイベント（7日 金曜日）

三原観光親善大使

右:石原 華奈 さん 左:久保奈緒子 さん

三原市の魅力を発信する三原観光親善大使のお二人を
ステージで紹介
17:00頃～



ステージイベント（8日 土曜日）

8
土

メインステージ

11:00	KIDS WAVES [チアリーディング]
11:20	K.D.S DANCE SCHOOL 三原クラス [ダンス]
11:50	スタジオ ワンセルフダンススクール [ダンス]
12:20	boun out [シンガーソングライター]
12:50	スタジオ来夢 [ダンス]
13:20	Studio Feeling [ダンス]
13:50	Honey Lovely [アイドル]
14:20	Dance circle MAJOLICA [ダンス]
14:50	T-CROWN DANCE COMPANY [ダンス]
15:30	ダンス de YASSAコンテスト
16:35	品川奏美 [ポップス]
17:20	ヴィクトワール広島 スペシャルパフォーマンス
18:00	やっさ踊り 踊り模範演舞（ロータリー内） 三原ミスやっさ退任式 土曜表彰式 総踊り



ダンス de YASSAコンテスト



ヴィクトワール広島

司会



藤田 弘之



小竹 彩花



室井 萌々

ステージイベント（8日 土曜日）

ダンスdeYASSAコンテスト
15:30～

やっさ踊りの要素を取り入れた
ダンスパフォーマンス



やっさサポーター

- 三原市内・周辺の高校生によるボランティア
- 約 2 0 0 名（前年度 2 倍）
- イベントブース・物販ブース
- 初のステージイベント主催
- Team やっさサポとして踊りにも参加！



今年も若い力で例年以上に祭りを盛り上げます！

その他のイベント

○やっさマーケット ～和囲炉裏キッチンカーエリア～

- ・約10台のキッチンカーが出店
- ・提灯や畳のベンチによる「和」の囲炉裏

場所: JR三原駅南側タクシープール 日時: (金)・(土)14:00～

○ヴィクトワール広島 スペシャル走行 (土)17:20～

○地元商店街による出店

マリンロード等



2026やっさ花火フェスタ (9日 日曜日)

○総発数 約8,000発
うち大玉(7～10号玉)51発

○8月9日(日) 20:00～20:40

○中国地方唯一の「段咲千輪」

○音楽花火の楽曲総選挙

まつり/藤井風

打上花火/DAOKO×米津玄師

サマータイムシンデレラ/緑黄色社会

夏色花火/SNOWMAN

綺羅/ADO



段咲千輪



撮影者：藤原敏明さん

○有料観覧席

会場内にキッチンカー出店

1人1,000円

○無料観覧席

場所：沼田川河口付近

沼田川土手

道中に露店出店



福祉の質の向上と、人材確保・定着

福祉の質の向上



人材確保・定着



福祉の質の向上と、人材確保・定着（障害福祉サービス）

障害福祉サービスの現状と課題

- ◎ 障害福祉サービスの利用者増とニーズの多様化
- ◎ 障害福祉サービス事業所の人材不足

障害福祉サービス資格取得支援開始

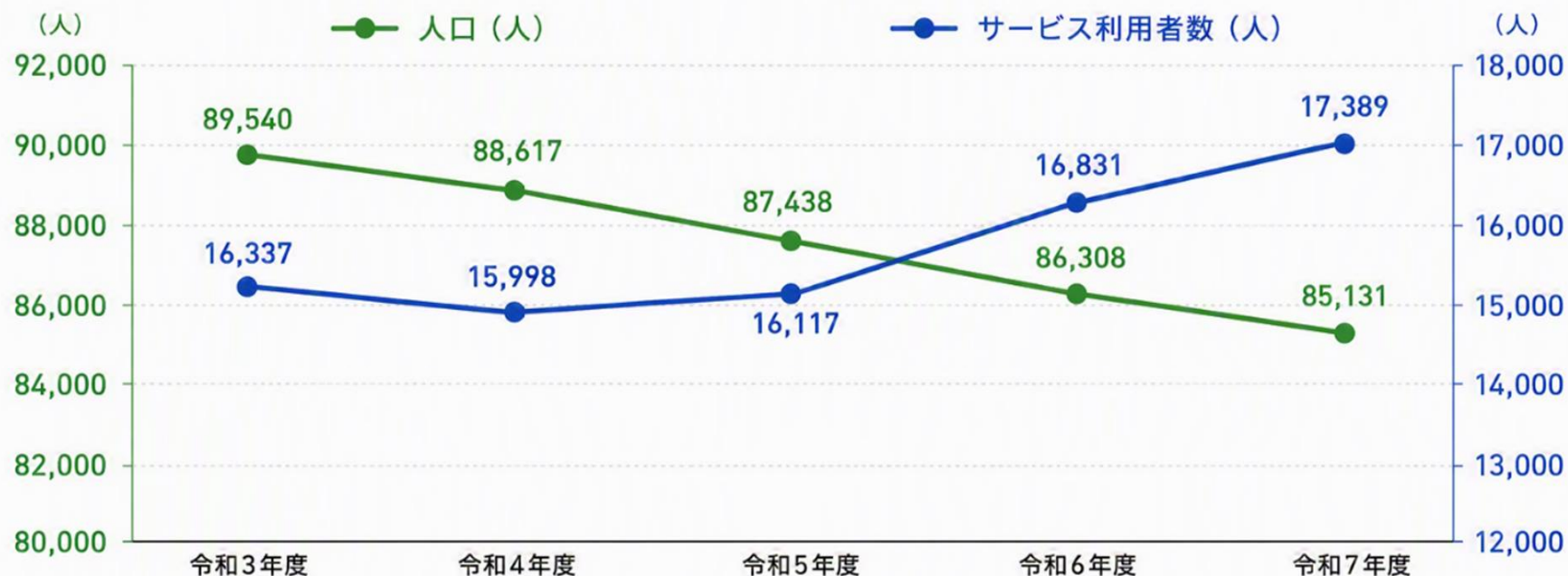
障害者福祉を支える人材の確保



三原市の障害福祉サービスの利用者数の推移

人口とサービス利用者数の推移

人口は減少、サービス利用者数は増加しています



人口

89,540人 (令和3年度) → 85,131人 (令和7年度)

↓ 4,409人減少 (約4.9%減)



サービス利用者数

16,337人 (令和3年度) → 17,389人 (令和7年度)

↑ 1,052人増加 (約6.4%増)



人口は減少している一方で、サービス利用者数は増加傾向にあります。
今後も、必要なサービスを安定的に提供できる体制づくりが求められます。



障害福祉サービス事業所の人材不足

障害福祉サービス事業所の人材不足

- ◎ 求人難
- ◎ 支援者の高齢化と若年層不足

障害福祉サービスの維持が課題



障害者の特性に応じた支援の確保

障害者への支援は知識や専門性が必要



◎研修や資格取得による資質向上

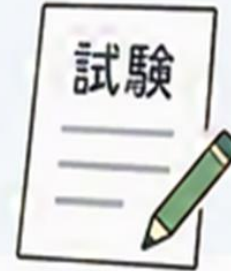
◎市内事業所での定着を推進



三原市障害福祉分野資格取得等補助金

補助対象経費

研修受講料・資格試験料



補助額

上限額 **5万円**



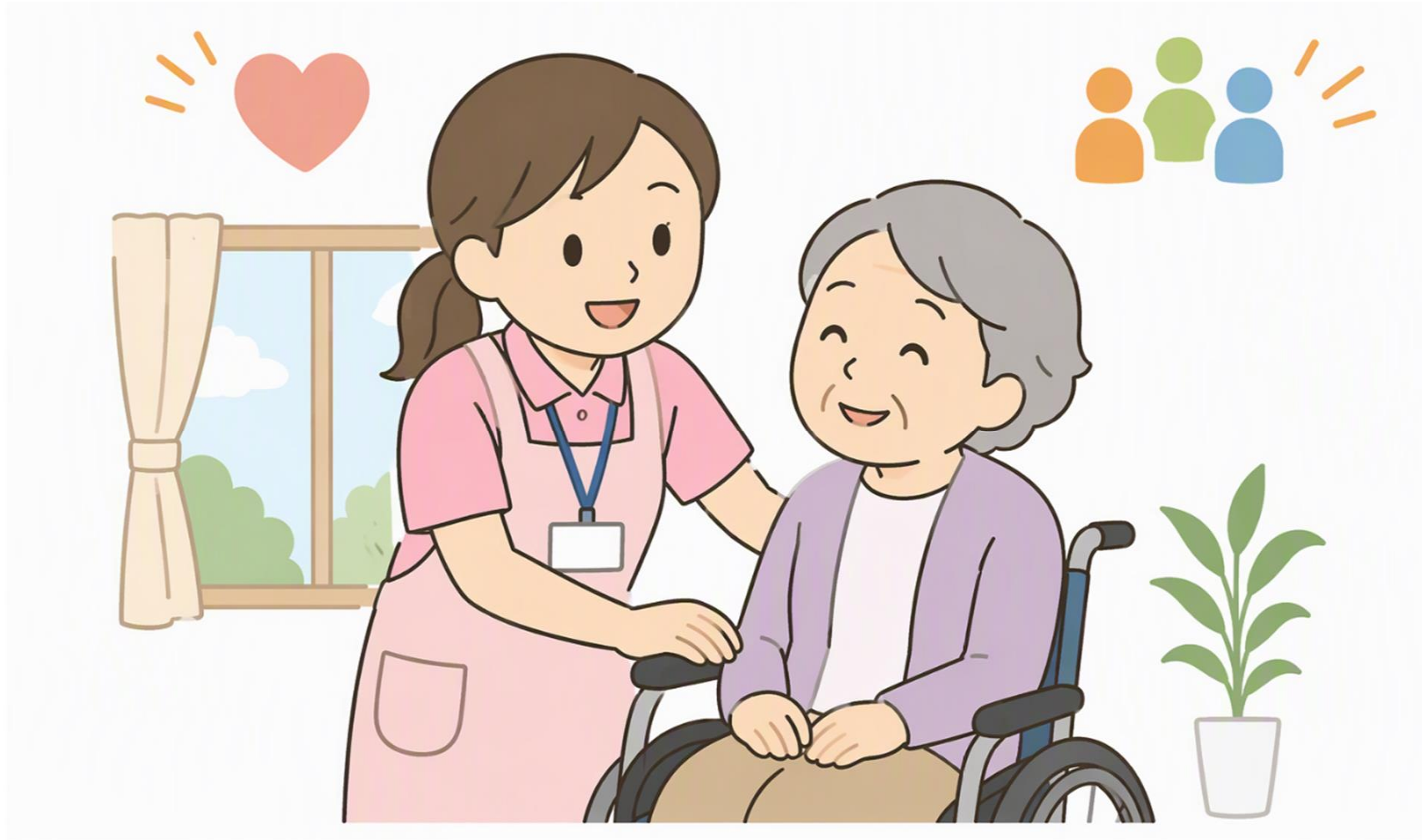
(新規取得者・・・対象経費の**100%** 更新・再取得者・・・対象経費の**50%**)

補助対象者の要件

- ・三原市内に住所を有すること
- ・取得した資格等に関する業務に市内の事業所で資格取得等の日から**通算6か月以上**従事していること



福祉の質の向上と、人材確保・定着(介護サービス)



福祉の質の向上と、人材確保・定着(介護サービス)

介護サービスの現状と課題

- ◎ 高齢者数は減少、介護ニーズは高水準
- ◎ 深刻化する介護人材不足

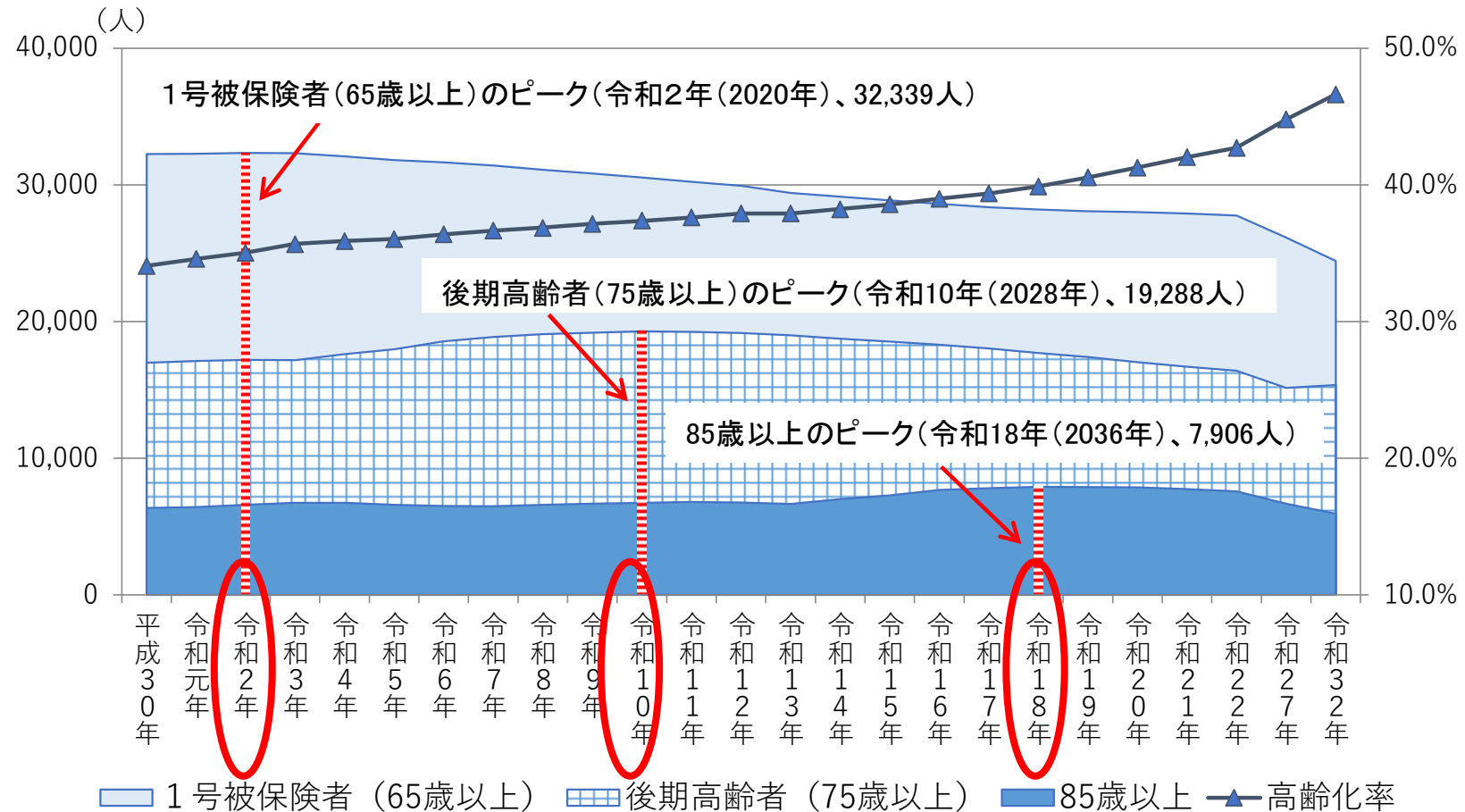


支援の拡充：介護職員等就労支援事業の拡充

介護を支える人材づくり

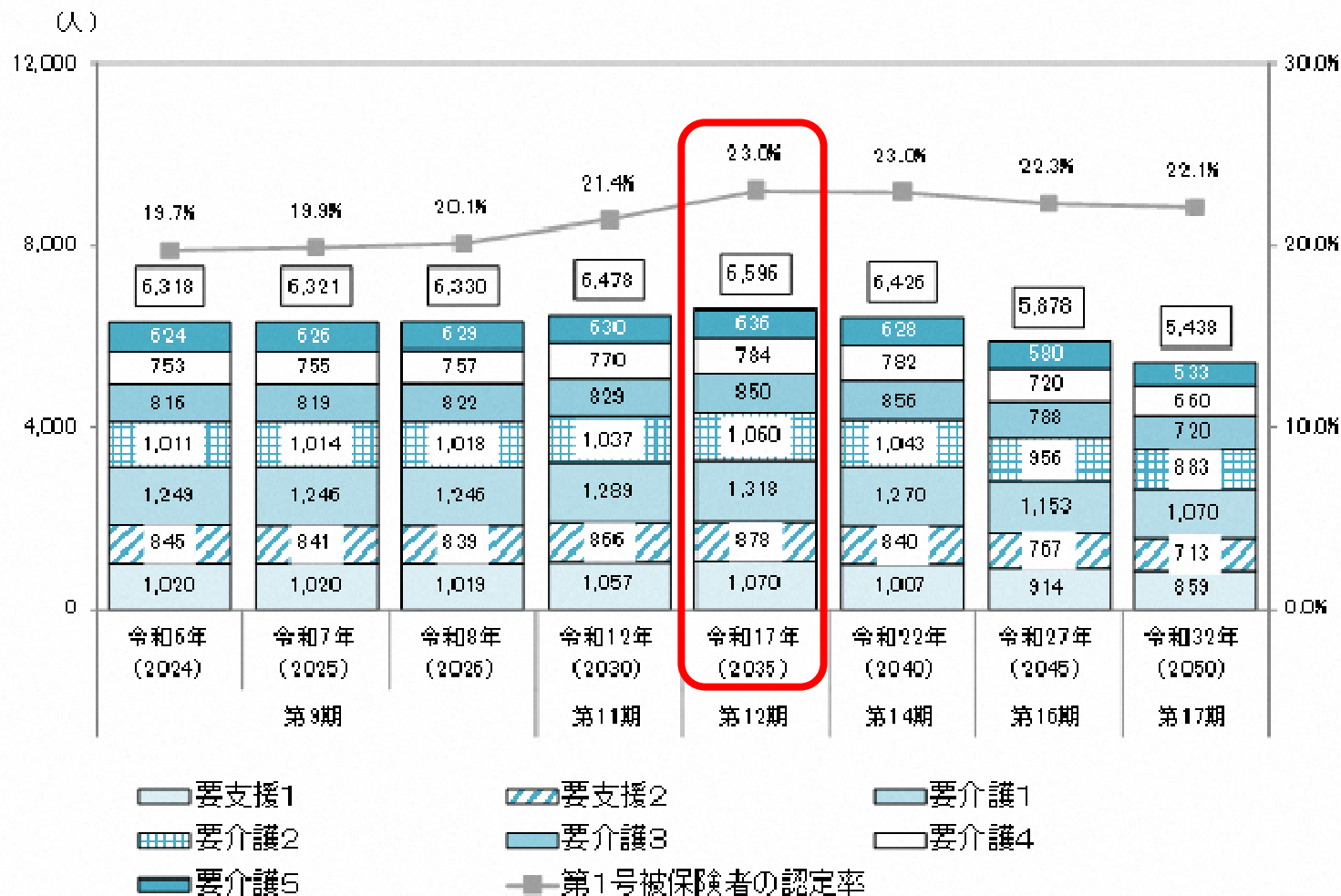
介護サービスの現状と課題

高齢者人口のピーク(高齢者数の減少)



介護サービスの現状と課題

要介護認定者数の増加



介護サービスの現状と課題

深刻化する介護人材不足

- ◎ 介護事業所の求人難
- ◎ 介護職員の高齢化と若年層不足



介護サービス提供の維持が課題

支援の拡充

三原市の支援強化の対応

- **補助額の引き上げ【確保】**
⇒ ケアマネジャー資格取得に対する補助額を5万円へ
- **研修内容の拡充【確保・定着】**
⇒ 更新研修・再研修・専門研修等への補助
- **継続的なスキルアップ支援【確保・定着・育成】**
⇒ 主任ケアマネジャー研修への補助



福祉を支える人材づくり

将来にわたり
福祉サービスを維持するために



福祉人材の確保・定着・育成に繋がります